



幼稚園・育成室の保育料 施設利用料の値上げやめよ!

区は5月、「行革」による「使用者負担率の改定方針」で、光熱水費・維持管理費のほかに受付・維持管理・サービス提供に係る人件費を加えて受益者負担額を算定すると発表しました。

それによると、集会施設は利用者負担率が50%、スポーツ施設は100%、と振り分け、その結果利用料は軒並み値上げです。

さらに幼稚園と育成室の保育料の値上げは異常です。現行月額6千円が1万2千円、4千円が1万円と、それぞれ年間で7万2千円もの大幅な値上げです。



区立幼稚園

7月になって区は、議会論議と区民の声を反映して、一気に上げず来年から毎年、月額千円値上げすると見直しました。しかしこれは、あくまで「経過措置」「激変緩和」であり、3年後には必要経費・人件費の25%を保

護者に押し付ける基本的な考えは変えていません。いま税や各種保険料の値上げで区民が大変な時、587億円もの基金をさらに積み増しするのではなく、値上げの撤回こそを求めます。

587億円の「行革」の受益者負担増やめよ 基金あるのに 特養ホーム、保育園、区民要望に使って!

こんなにも負担が増える!

◆税金があがる! (年収500万円の4人世帯)	
年少扶養控除の廃止	住民税 66,000円増 所得税 38,000円増
復興増税(2014年から10年間) (2013年から25年間)	住民税 1,000円増 所得税 1,600円増
消費税が10%になると	130,000円増
合計	236,600円増
◆各種保険料も! この4月から値上げ	
国民健康保険料	平均で 年798円増 扶養控除廃止などで税金が上がるともっとあがる
介護保険料	基準額で 年12,000円増
後期高齢者医療保険料	均等割: 年2,400円増 所得割: 1.01%増
厚生年金保険料	2017年まで毎年アップ 年7,000円増
◆もらえる年金は減額 (年金月20万円の夫婦)	
物価の下落分	6月に 月 600円減
過去の物価下落分	12月に 月 1,800円減
	(2013、2014年は月1,550円減)
マクロ経済スライド	月1,750円減

特養老人ホーム

都有地活用で増床を

区は教育センター移転後に特養ホーム新設(2017年)を決めましたが、「それでは間に合わない」と共産党だけでなく与党からも声があがっています。

共産党は、「大塚みどりの郷」隣地の都有地(住所は豊島区)への増築を提案。区は「文京区内の土地ではないので…検討から除外している」と答弁するだけで活用しない具体的理由を示していません。800人の待機者に対し、昨年度に入所できたのは107人です。587億円の基金を持つ文京区、やる気になれば事態を改善できるはずです。

追いつかない 保育園増設

今年4月、認可保育園の待機児童は317人をこえ、区は策定した子育て支

援計画を上回る保育園を設置し認可園の定員は2370人ですが、入園希望者は増えるばかり。子育て世代の年間所得は10年前と比べ22~25万円の大幅減となり、女性の自立と相まって共働き世帯とそれを望む世帯が増えています。

「子育てと仕事の両立支援や子育ての心理的・経済的負担の軽減を図る」との区長答弁どおり、基金を活用して区立・認可保育園増設を急ぐべきです。

区立中学校の統廃合計画 事実上の撤回 決まる

区教育委員会は5月、「統合の検討は現時点では行わない」と決めました。理由は、①0~5歳の人口増加が著しい ②中学校への35人学級拡大の可能性 ③平成37年度以降の年少人口動態の見極めが必要だとしています。

区は、現中3生が1300人に対し、5歳児1474人、0歳児(H36に中1)1627人と「増加傾向」を認めつつ、37年以降は「減少傾向」と推計しています。共産党区議団は、学校統廃合に当面ストップがかかったことは評価するものの、学校施設の格差解消と35人、30人学級の展望、学校選択制の再検討、子育て支援の充実による出生増で、中学校統合を断念するよう求めています。

第2回定例会での請願に対する各党の態度

件名	結果	採択状況							
		共産	自民	区民	公明	市民	みんな	国新	新風
消費税増税中止を求める請願	△	○	×	×	×	○	—	—	△
原発を再稼働しないよう国に要請する請願	×	○	×	×	×	○	—	—	×
特養ホームの増設を求める請願	×	○	×	×	×	△	×	—	—
30人学級の実施を求める請願	×	○	×	×	×	○	—	欠	—

いくらでできる? 認可保育園・特養ホーム建設	
■認可保育園の工事費用(土地代除く)	
A保育園(定員91)	2億9800万円
B保育園(定員60) (複合施設の一部)	8715万円
500m ² の認可園の場合 (単価35万円/1m ²)	1億7500万円
■特養ホームの工事費用(土地代除く)	
大塚みどりの郷(60人)	9億9000万円
くすのきの郷(100人)	29億2000万円
白山の郷(59人)	22億5000万円
千駄木の郷(100人)	35億円

条例提案しました

精神障害者にも福祉手当を



障害者基本法で障がい者として位置づけられ、自立支援法で身体、知的、精神障害の一元化が言われたものの、文京区の福祉手当条例の支給対象に精神障害者は含まれていません。

条例を一部改正し、身体・知的障害者と同様、手帳1級~3級の方に福祉手当を支給し、安定した生活を送れるよう援助するものです。障害者やその家族に実現が待たれていますが、自民・区民・公明・みんなの党の反対で否決になりました。

実現しました

法人立認可保育所が増設



6月に開設した白山ひかり保育園に定員60人を超える応募がありました。まだまだ足りません。

小石川5にショートスティ

国有地を活用して20床のショートスティを併設する高齢者施設が、2年後2014年度に完成します。いま施設不足で利用に「2~3ヶ月待ち」の状態です。

給食の放射線測定を継続

昨年12月の給食測定で安全だったと継続測定を拒んだ区。共産党は月1回の測定実施を予算修正提案しました。区は該当施設を6回に分けて年1回測定、また国貸与の検査器を本郷保健センターに設置することになりました。

真砂市場は……

真砂市場は、出店者の減少、「公設」市場としての役割低下、施設の老朽化を理由に2年後に廃止することが明らかになりました。区内商店街がまた消えます。

区がいまやるべきことは、店主や利用者の意向に沿って、①近隣の方の利用が多い ②生鮮品が安い ③徒



放射線測定する党区議団

どうなるの?!

歩で買物に行けるといふ真砂市場の特徴を生かした具体的支援です。

区民斎場は……

区は、西片にある興善寺と区民斎場の契約をむすび、区民は1回9万円で利用できました。しかし、「行革」で15年間続けてきた区民斎場制度を見直すと発表しました。

新たに、宗教宗派を問わず、12~15万円の利用料を上限に斎場を公募しましたが、応募したのは1事業者のみ。区民は2800万円の削減よりも安くて良質の区民斎場を望んでいます。

特別支援学級がふえる

来年度、固定制の知的障害学級を汐見小に、情緒障害学級を駒本小に増設。今後、柳町小の支援学級は知的障害学級とし、小日向台町小への情緒障害学級設置も検討します。